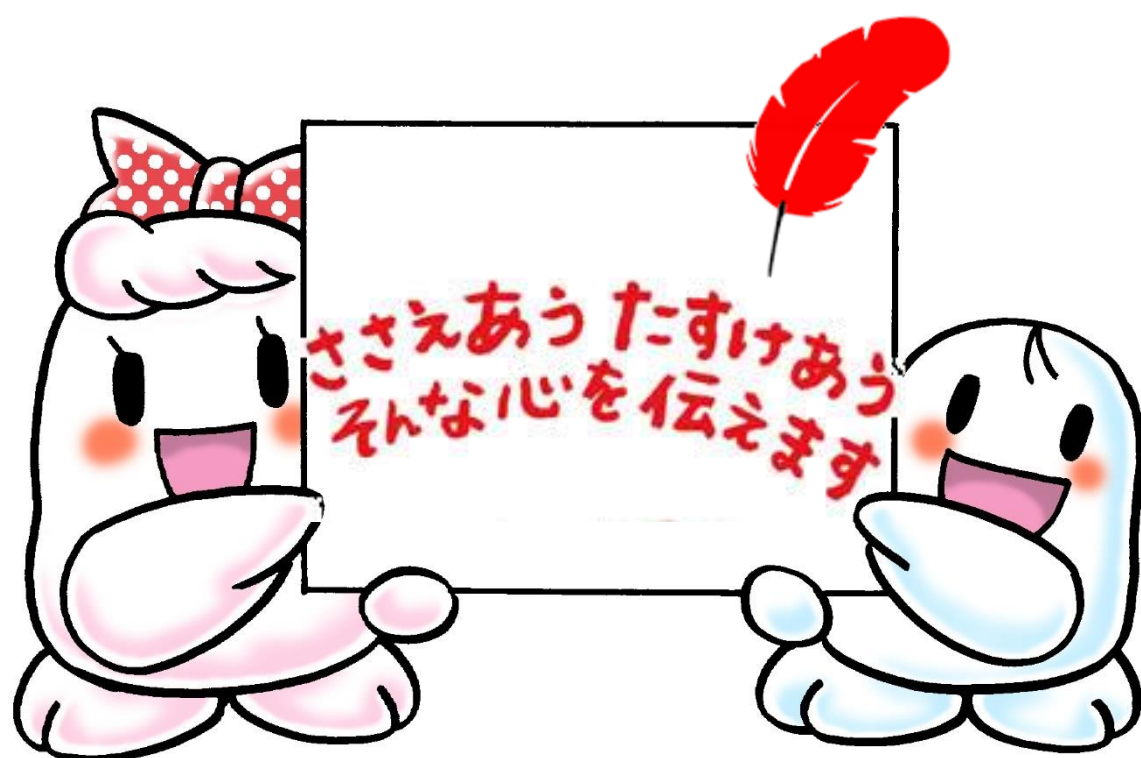


令和 3 年度（令和 2 年度募金）

隠岐の島町共同募金委員会

助成事業報告書



令和 4 年 6 月

島根県共同募金会 隠岐の島町共同募金委員会

住みよい地域づくり推進プロジェクト助成 事業一覧

実施団体	助成区分	団体名	事業名	頁
隠岐の島町共同募金委員会	安心づくり助成	① 西郷中町町内会連合会	地域防災活動	1
		② だんだん（暖々）	だんだん声かけ配食活動	2
		③ 御崎町自治会	イネつくりを通じたつながり活動	3
		④ 岬町区	向う三軒両隣事業	4
		⑤ 有木ほたる村	冬のほたる（イルミネーション点灯）	5
		⑥ 布施イルミネーション実行委員会	布施イルミネーション&点灯式	6
		⑦ 山田どっこい会	地域ふれあい推進事業	7
		⑧ 苗代田区 笑年団 蕎麦用人	そばで地域内交流・親睦、見守り活動	8
		⑨ 南方自治会	南方避難訓練計画作成	9
		⑩ 津戸区自治会	地域住民防災意識向上活動	10
		⑪ 青年学級交流会	青年学級交流事業	11
		⑫ 島根県断酒新生会 隠岐支部	酒害者支援・予防事業	12
		⑬ いその香	配食を通じたつながり活動	13
		⑭ 子育てサークル♡オヤトコ♡	オヤトコえいご／オヤトコイベント	14
	交流づくり助成			15
	ふれあいサロン助成			16
	社会福祉協議会助成			17

※報告書内 自己評価・・・事業を実施した団体の自己評価

【目標以上の成果 ／ 目標どおりの成果 ／ 目標どおりの成果を得られなかった】

団 体 名	① 西郷中町町内会連合会	事 業 名	地域防災活動
実 施 内 容	実施期間：令和3年4月～令和4年3月 場 所：中町自治会区内 対 象 者：自治会区内在住の住人 内 容： ①前期防災訓練（6月6日） 豪雨による土砂災害や河川越水からの避難訓練や崖崩れ等の危険地区の確認を図上と現地で行った。（参加者：防災会班員17名） ②後期防災訓練（11月14日） 初期消火参集訓練を実施し、迅速、的確な参集と消火活動ができるように訓練を行った。参集放水の後、ホースの展張など基本的訓練を行い基礎技術の習得に努めた。（参加者：防災会班員の他地域会員50名） ③消火栓の点検（12月19日） 地区内の消火栓14ヶ所全てを点検し、水漏れや器具類の整備状況を調べた。ハンドル等が無いところが1ヶ所あり、すぐに設置を行った。（参加者：連合会役員11名）		
実施して良かった点や課題点	前期防災訓練では、安全と思っていた所が実は危険であることなどが分かった。 後期防災訓練の参集訓練では、予期せぬミスが出たりしたことで、知識、技術の不十分な所が見つかったので、改善に向けて方針が立った。 後期防災訓練では、コロナ禍ではあるが、多くの住人に参加を求め実施することが出来、力を合わせて訓練を行えたことで地域のつながりを確認することが出来た。		助成額
			50,000 円
			延べ参加者数
ありがとうメッセージ	おかげ様で地域の安全、人の命を守る訓練を実施することが出来ました。今後も地域の人々の縁を大事にする活動を続けていきたいと思いますので、これからも宜しくお願い致します。		自己評価
			目標どおりの成果



▲前期防災訓練の様子



▲後期防災訓練の様子

団 体 名	② だんだん（暖暖）	事 業 名	だんだん声かけ配食活動
実 施 内 容	実施期間：令和３年４月～令和４年３月 場 所：栄町３区内・栄町３区集会所 対 象 者：栄町３区の高齢者世帯等 内 容： ①高齢者宅への配食 ５月：協力者の顔合わせ（８名） ６月：手作りのカレーを配食（１２名） １０月：手作りのおでんを配食（２０名） 手作り弁当の配食（２０名） １２月：集会所にて忘年会を開催。社協から借りたレクリエーション等、ゲームをして楽しく過ごす。また、出席が難しい方へはおかずを配食（１４名） ②定期的な見守り 月に１回開催する地区のサロンさくら会と協力して見守りや声かけ、訪問活動を行った。		
実施して 良かった点 や課題点	新型コロナウイルスの影響で、特に家に閉じこもりになりがちになる中、この活動を通して、地域の中で顔が見える関係づくりを進めることができた。 高齢者世帯に配食や声掛けをすると普段、人とのふれあいが少ない方から大変喜ばれたり、生活に張りが出たとの声を伺うこともあった。初めての活動でしたが、今後も継続していく必要があると感じた。		助成額
			50,000 円
			延べ参加者数
ありがとう メッセージ	今回、助成をいただき、地域の中で顔が見える関係づくりを進めることができました。 共同募金にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございます。		自己評価
			目標どおりの 成果



▲交流会の様子



▲配布した手作り弁当

団 体 名	③ 御崎町自治会	事 業 名	イネづくりを通じたつながり活動
実 施 内 容	実施期間：令和3年4月～令和4年2月 場 所：御崎町自治会内、城北町水田 対 象 者：御崎町自治会在住の高齢者、青壮年、子ども 内 容： ①稲作り勉強会 月1～3回程度で稲作り勉強会を実施し、実際に種もみから育苗、田植え、成長管理、刈り取り、乾燥、ワラすぐりまで地区のみんなで行った。 ②もち米、モチワラの配布 収穫したもち米は参加者全員に配布し、できたモチワラは地区の神社や地区の人に正月飾り用として提供した。		
実施して良かった点や課題点	当活動を通して、地区民の子どもから高齢者までの親睦や良い絆ができた。みんなで協力して作業を行うことで、これまで関わりの少なかった世代の方々と良いつながりができた。		助成額
			50,000 円
			延べ参加者数
ありがとうメッセージ	当活動を通し、地域の方々とのつながりをより深めることができ、皆さんに喜んで頂きました。共同募金にご協力頂いた皆様、本当にありがとうございました。		自己評価
			目標以上の成果



▲稲作り勉強会（種まき）の様子



▲稲作り勉強会（ワラすぐり作業）の様子

団 体 名	④ 岬町区	事 業 名	向う三軒両隣事業
実 施 内 容	実施期間：令和3年4月～令和4年9月 場 所：岬町区内 対 象 者：岬町区民 内 容： ①地区美化活動 新型コロナ蔓延が終息しない中、岬町区の年間計画事業がことごとく中止になったが、唯一予定通り地区美化活動は実行できた。（自由参加で毎回100名以上参加） 4月：「環境整備草刈り作業」／建設課より委託 5月：「春の一斉清掃作業」／環境課の全町民参加作業 7月：「盆前クリーン作戦」／区の美化活動 9月：「アジサイ剪定作業」／区の植栽作業 ②婦人たちの定期集会 月2回「野いばらの会」で小物作り等の活動を実施。（会員の意向により、費用は自己資金） ③「広報みさき」の発行 年4回「広報みさき」の発行し、区民や福祉施設等に配布した。 ④救急医療情報キットの確認 見守り活動に代え、社協事業の「救急医療情報キット」の配布者について役員で協議し、必要な方へ配布。		
実施して 良かった点 や課題点	岬は隠岐の島の空の玄関口であり、来島される方々の最初に目の付く場所である。美化活動は、美しい島として好印象を持ってもらうため、区民の理解を得て始めた活動で活動開始から20年になる。 良かった点は草が伸びると「草刈りは何時だ」等区民から声がかかり、たくさんの人が積極的に活動を始める。他地区の方からも「いつも岬はきれいにしているね」と声がかかり、今後も続けていきたい。		助成額
			50,000 円
			延べ参加者数
ありがとう メッセージ	事業を起こすには多くの経費が掛かります。毎年、助成を頂き多くの事業が続けられてきました。区民には広報などを通じて報告をしています。今後も感染予防を行いながら、区民、町民の安全・安心を心掛けて活動を行っていきます。有難うございます。		自己評価
			目標どおりの 成果



団 体 名	⑤ 有木ほたる村	事 業 名	冬のほたる（イルミネーション点灯）
実 施 内 容	実施期間：令和３年１２月～令和４年１月 場 所：有木地区内 対 象 者：有木地区住民 内 容： ①イルミネーション装飾の協力依頼 有木地区住民に声掛けし、自宅・庭等にイルミネーションを飾ってもらう（58軒） ②見守り・声掛け 高齢者のみのお宅・独居の高齢者のお宅等にイルミネーションの取り付け・片付けの手伝い（8軒）		
実施して良かった点や課題点	・飾る方、地区全体が楽しく元気になる。 ・そして、見に来てくださる方も楽しく元気になる。 ・見てもらえることで、更に楽しく元気になる。		助成額
			50,000 円
			延べ参加者数
			約 80 名
ありがとうメッセージ	参加者からは、高齢で人と話すことも少なく、これといった楽しみもないのに声掛けしてもらえて、”まだ地域の一人なんだ”との再確認ができたとの声を頂きました。 地区のみんなと一緒に活動することで、気持ちがワクワクし、楽しむことができました。		自己評価
			目標以上の成果



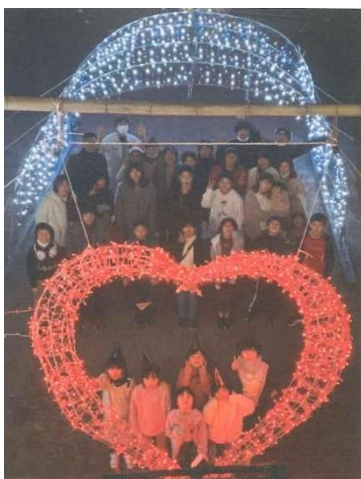
▲地区内に装飾したイルミネーション



▲高齢者宅見守り・声掛け活動の様子

団 体 名	⑥ 布施イルミネーション実行委員会	事 業 名	布施イルミネーション&点灯式
実 施 内 容	実施期間：令和3年12月11日～令和4年1月 場 所：布施公民館及び布施町民運動場 対 象 者：布施3地区住民（布施・飯美・卯敷） 内 容： ①協力者の募集・練習開始（10月末から11月上旬） イルミ応援隊、ハンドベル隊を地区内で募集、ハンドベル、歌、ピアノ練習開始。 ②イベント周知・イルミ準備（11月中旬から12月上旬） イルミデザイン決定、イルミ発注、ポスター、回覧等で告知、イルミ設置下準備 ③点灯式（12月11日） ぜんざい炊き出し、イルミー斉店等、有志によるミニコンサート（歌、ピアノ、ハンドベル、子どもたちと合唱）、記念撮影 ※イルミネーションは1月8日まで点灯。（クリスマス、大晦日、元旦は朝まで） ④撤去・片付け（1月9日）		
実施して 良かった点 や課題点	準備を手伝ってくれる人、コンサートに参加してくれる人、見に来てくれる人、ものを貸してくれる人、応援してくれる人、それぞれいろいろな形だが、年々関わってくれる人も増え、みんなのイルミネーションに近づいていると思う。ふるさとを大切に想い、盛り上げるために頑張る大人たちの姿を子どもたちが身近に感じ、さらに次世代に繋がってほしい。もっと中高生をまきこむ方法を考えたい。ミニコンサートも、Iターンと地域の女性同士が繋がる貴重な機会となり、今後も続けていきたい。飲食に関してはまだ消極的な部分もあるが、このような状況でもなんでもやめてしまうのではなく、どうすれば安全にできるのかに目を向け活動を広げていきたい。		助成額
			50,000 円
			延べ参加者数
			約 100 名
ありがとう メッセージ	この助成金のおかげで、毎年イルミネーションのバージョンアップを楽しみにしている人たちの期待に応えられるだけでなく、地域の人たちが、交流できるきっかけづくりにもなっています。みんなで一緒に活動する時間を積み重ねることにより、自分たちにもふるさとを盛り上げるためにできることがあるという意欲に繋がればうれしいです。 来年はいよいよ10年目。さらに皆さんに喜んで貰えるように頑張ります。		自己評価
			目標以上の成果

▷ 点灯式の様子



助 成 区 分	安心づくり助成
---------	---------

団 体 名	⑦ 山田どっこい会	事 業 名	地域ふれあい推進事業
実 施 内 容	実施期間：令和3年4月～令和4年3月 場 所：山田地区内等 対 象 者：山田地区住民 内 容： ① 毎月誕生日を迎える高齢者及び高校生までの子どもたちに、どっこい会会長と区長が自宅訪問をし、メッセージカードを添え、お祝いの花束を贈る活動を行った（40名）。 ② 毎年8月に異世代交流事業として計画していた夏祭りが、新型コロナウイルス感染症の影響のため、中止となった。郷土発見事業として11月にジオパーク推進協議会施設（隠岐ジオパークゲートウェイ）を参加者で訪れ、担当者の詳細な説明の下ジオパークについての勉強会を行った（22名）。 ③ 2月に女性陣による味噌づくり教室を行った（10名）。		
実施して良かった点や課題点	新型コロナウイルス感染症の影響により、計画していた事業の多くが中止となった中、何とか上記事業ができたのは良かった。	助成額	
		50,000 円	
		延べ参加者数	
ありがとうメッセージ	今年度も募金にご協力頂いた皆様方のおかげで、活動を行うことが出来ました。厚く御礼申し上げます。	自己評価	
		目標どおりの成果	



▲ジオパーク勉強会の様子

団 体 名	⑧ 苗代田区 笑年団蕎麦用人	事 業 名	蕎麦で地域内交流・親睦、見守り活動
実 施 内 容	実施期間：令和3年4月～令和4年3月 場 所：苗代田集落センター及び地区内 内 容： ① 蕎麦栽培 6月20日と9月12日に畑造り、9月12日に種まき（延べ10名参加） 11月25日に刈り取り作業（法人に委託） その他、除草作業は随時実施 ② 蕎麦打ち 1月15日に会員5名で蕎麦打ちを行い、翌日地区の総会の昼食時に蕎麦を食べ親睦を図った（16名参加）。また、独居高齢者宅に配食した。		
実施して 良かった点 や課題点	打ちたての蕎麦を配食することにより、大変おいしいと好評で、親睦を深めることができた。今後もぜひ続けていきたいと考えている。 本年は降雨が繰り返し、畑造りができず、種蒔きの時期が遅れたことにより収穫量が激減し、自然を相手にする農業の難しさを痛感した。		助成額
			36,000 円
			延べ参加者数
ありがとう メッセージ	今回助成を頂き、蕎麦打ち道具もほぼそろい事業を実施させて頂きました。蕎麦打ちも少しずつ上達し、きれいな蕎麦が打てるようになり喜んでます。 この事業を実施できたことで、子どもから大人が集い、地区内の道路の路肩にスイセンの球根を植え付ける作業を行うことができ、ボランティア協力体制の意識高揚につながりました。		自己評価
			目標どおりの 成果



▲購入した蕎麦こね鉢



▲蕎麦打ちの様子

団 体 名	⑨ 南方自治会	事 業 名	南方避難訓練計画作成
実 施 内 容	実施期間：令和3年4月～令和4年3月 場 所：南方地区集落センター、自治会各戸 対 象 者：南方自治会住民 内 容： 令和2年度に自治会区内において、避難計画策定委員会を設置し、以下内容に応じて、策定委員会、策定小委員会を開催した。 ①策定計画準備（7月9日）／避難訓練策定小委員会 ②策定計画準備・災害時避難困難者の避難調査協議（10月3日）／避難訓練策定小委員会 ③災害時避難困難者の把握調査表等の協議（10月16日）／避難訓練策定委員会 ④自治会理事へ災害時避難困難者の把握調査依頼等（11月12日）／避難計画策定委員会 ※12月まで災害時避難困難者の把握調査を実施 ⑤災害時避難困難者の把握調査まとめ（1月から3月）／避難計画策定小委員会		
実施して良かった点や課題点	当初、避難訓練に向けて検討したが、災害の状況によって難しいことが分かった。また、コロナウイルス感染拡大防止と8月の災害で、避難困難者の避難状況の把握が急遽必要となり、高齢者世帯の調査を実施した。これは、実際の避難時に活用し、避難困難者の安全な避難に対応する。 個人情報保護の観点から調査は困難を期したため、今後は、避難困難者との連絡網づくり、また避難訓練に向けての計画策定を行いたい。		助成額
			50,000 円
			延べ参加者数
ありがとうメッセージ	共同募金の助成金を受け、これをきっかけに地区住民の防災意識の高揚に努める第一歩となりました。今後、どのように進めるかは、困難ではありますが、地区民の安全のため、避難訓練に向けて順次計画していきたいと思います。ありがとうございました。		自己評価
			目標どおりの成果を得られなかった



▲高齢者世帯の調査の様子



▲購入した非常食と非常水

団 体 名	⑩ 津戸区自治会	事 業 名	地域住民防災意識向上活動
実 施 内 容	実施期間：令和３年４月～令和４年３月 場 所：津戸区地内 対 象 者：津戸区民、区役員 内 容： 平成２４年度に地区内１０箇所に設置した海拔表示板が経年劣化、破損していることで、再度設置する。 ①海拔表示板設置にかかる材料の購入（７月６日） ②旧海拔表示板・取付け金具等の回収（１２月１６日） ③海拔表示の印刷、アクリル板に貼り付け、固定用ボルト取り付け等（１月２９日） ④区内１０ヶ所に更新した海拔表示板を設置（２月５日）		
実施して 良かった点 や課題点	日常生活の中で区民が海拔表示板の表示内容を目にすることで、津波発生時に、早い判断で高く安全な場所に避難を開始するという意識づけのきっかけとなることが期待できる。 コロナ禍で、区民総出の防災訓練ができず、自主防災組織員による地区内消火栓の点検・取り扱い要領の確認を行った。今後も訓練内容の充実と体制の強化を努力する。		助成額
			50,000 円
			延べ参加者数
ありがとう メッセージ	高齢者が多い当地区においては、海拔表示板を設置したことで、津波発生時に公的機関が発する津波の到達時間や高さを基に避難場所を選ぶ判断の目安として重要な役割を果たすとともに、防災意識高揚にもつながると思います。共同募金にご協力いただいた町民の皆様へ感謝し、今後も安心安全な地域づくりに努めていきます。		自己評価
			目標どおりの 成果



▲海拔表示板の設置の様子



▲地区内消火栓の点検の様子

団 体 名	⑪ 青年学級交流会	事 業 名	青年学級交流事業
実 施 内 容	実施期間：令和4年3月26日 場 所：みんなの作業所 対 象 者：みんなの作業所と仁万の里の利用者、仁万の里就労支援事業の利用者及び在宅の知的障がい者） 内 容： 今年度は、新型コロナウイルス感染防止のため、みんなの作業所と仁万の里をオンラインで繋ぎ、参加者と職員と一緒に交流を図った。オンラインビンゴゲームを行い、その後、当施設利用者・職員、在宅の参加者のみ（計68名）で食事に席対抗ゲームを交えて交流を図った。 オンラインビンゴゲームでは、事前に参加者の顔写真、自己紹介文を用意し、各々に数字を組み合わせ、一味違ったビンゴゲームを楽しんだ。席対抗ゲームではイントロクイズをし、チームで相談し合う姿や正解した時の喜びを分かち合う姿がみられた。食事でも黙食とし、コロナウイルス前のような食事を通しての交流とはいかなかったが、活動を工夫することで楽しむことができた。		
実施して良かった点や課題点	例年のように、実際に顔を合わせることはできなかったが、オンラインというかたちと顔写真を使用したゲームを行うことで交流を目的とした事業を行うことが出来た。 今年度は在宅の参加者が少なく、終息のみえないコロナウイルスの影響もあるように感じ、感染対策の徹底と充実した活動内容を計画、実施していかなければならないと感じた。	助成額	50,000 円
		延べ参加者数	111 名
ありがとうメッセージ	コロナウイルスまん延により、交流活動の場や余暇活動など自粛が続く中、共同募金にご協力いただいた皆様のおかげで、会員さんたちの笑顔あふれる活動及び交流会を行うことが出来ました。 本当にありがとうございました。	自己評価	目標どおりの成果を得られなかった



▲オンライン交流会の様子

団 体 名	⑫ 島根県断酒新生会 隠岐支部	事 業 名	酒害者支援・予防事業
実 施 内 容	日 時：令和3年4月～令和3年3月 場 所：西郷地区（隠岐島文化会館、障がい者支援施設太陽）、 都万地区（中里集会所）、五箇地区（役場五箇支所） 対象者：酒害者、家族 内 容： ① 断酒例会 開催回数は月5回、年間60回実施。 会場は、各地区の定例の場所で開催した。保健所、役場の保健師、民生委員、看護学生（実習生）、施設職員、通所者の方等多数の参加あり。 ② 保健所所管の「酒害相談」 8月と12月に開催計画があったが、島前、島後地区共に申込がなく、中止となった。 ③ 保健所所管の「アルコール・たばこ部会」 都合がつかず、参加ができなかった。 ④ 社会貢献活動 例会を実施している中里集会所に、春・秋2回プランターに花を植えさせていただき、随時手入れを行った。 ⑤ 研修会等の参加 多数の行事が計画されていたが、新型コロナウイルスの影響で、中止となった。8月8日、12月5日に多伎町であった役員会に出席した。 ⑥ 調理実習を通じた生活機能訓練 12月26日に隠岐島文化会館にて実施した。		
実施して 良かった点 や課題点	・会員1名、2名のオブザーバー参加の方が1年間完全断酒することができた。 ・太陽での例会は、参加者が多く、支援者の方の情報交換の場になっている。 ・太陽の通所者の方が断酒を継続されており、良かった。 ・保健所、役場等が酒害相談会以外で、相談、訪問され、断酒会の紹介をしていただいているが、断酒会につながらないことが課題である。	助成額	50,000 円
		延べ参加者数	272 名
		自己評価	目標どおりの 成果
ありがとう メッセージ	今年も新型コロナウイルス感染症の影響で、大変でしたが、例会を中止することなく、1年間活動することが出来ました。ありがとうございました。		



▲例会の様子



▲社会貢献活動の様子

団 体 名	⑬ いその香	事 業 名	津戸区内配食を通じたつながり活動
実 施 内 容	実施期間：令和３年６月～令和４年３月（７～８月、１２月～３月は都合により配食は休み） 場 所：代表者所有の作業場、津戸区内 対 象 者：主に高齢者で食事の準備が困難で配食を希望される方（津戸区を中心とする都万地区内） 内 容： ① 月２～３回の頻度で、団体スタッフ、地区ボランティアで手作り弁当を配布 ② 弁当配布にあわせた声かけ運動 延べ１７回 ※弁当料金は、希望に応じてご飯とおかず入りは４００円、おかずのみは、５００円で提供した。（おかずのみは、おかずの品目を増やしているので、プラス１００円で提供） また、津戸区外の方からの弁当の希望があり、都万地区内に範囲を広げて活動を行った。		
実施して 良かった点 や課題点	昨年度より、配食回数は減少しましたが、１回に依頼いただく配食数は増え、結果的に多くの方に提供することができた。毎回、皆さんが弁当を心待ちにして喜んでくださり、団体の私たちもたくさんの元気をいただき、とても励みになっている。今後も継続して実施していきたい。		助成額
			50,000 円
			延べ参加者数
ありがとう メッセージ	配食を通じて、地域の方々とのつながりがより深めることができ、たくさんの方々に喜んで頂きました。 共同募金にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございます。		自己評価
			目標どおりの 成果



▲弁当作りの様子

団 体 名	⑭ 子育てサークル♡オヤトコ♡	事 業 名	オヤトコえいご
実 施 内 容	実施期間：令和3年4月～令和4年3月 場 所：中央公民館 対 象 者：隠岐の島町在住の幼児と保護者 内 容： 月1回土曜日に、OKIDS' English Club 篠原若菜氏を講師としてお招きし、英語の歌やダンス、英語絵本の読み聞かせやゲーム・工作など、英語を通して親子で共に英語に触れながら親子のふれあいを深める活動を実施。		
実施して 良かった点 や課題点	レッスンが始まったときは、泣いたり恥ずかしがったりして、うまく表現できなかった子どもたちが、レッスン中盤になると笑顔になり、積極的に英語を話したり、ダンスをしったりする姿が印象的だった。 また、子どもたちのみならず、保護者からも楽しかったという声を多くいただき、リピート参加してくださる親子も数多くあり、このような活動を行ってよかったと感じた。	助成額	50,000 円
		延べ参加者数	84 名
ありがとう メッセージ	この度、赤い羽根共同募金の配分金で、英語を通して親子のふれあいを深める活動をさせていただきました。 はじめて英語と触れ合う子どもたちは、緊張しつつも上手に踊ったり、英語を使ったゲームを楽しみ、親子での楽しい時間を過ごすことができました。 これからも地域に必要とされるサロンづくりを続けていきたいと 思います。本当にありがとうございました。	自己評価	目標どおりの 成果



▲活動の様子

実 施 内 容	高齢者・障がい者を対象とした敬老会等の“集い”、又は手作り料理の配食等の活動を対象に助成。 【実施団体】 23 団体（自治会区：19 団体、公民館分館：4 団体） 【活動内容】 ①敬老会：2 団体 ②弁当折り、記念品等の配付（新型コロナウイルス感染症の影響により変更）：21 団体	
評 価	・令和 3 年度は、申請団体数がやや回復し、感染予防を徹底し、工夫して敬老会を実施する団体が見受けられた。感染症の影響で、多くの団体が代替事業の弁当折りや記念品等の配布に切り替え事業を実施することができた。	助成額 824,600 円
ありがとうメッセージ	助成団体からのありがとうメッセージ（抜粋） ・新型コロナウイルス感染症防止のため、食事等の配布をしました。敬老会開催はできませんでしたが、多くの会員が協力して配食活動を行い、対象者の皆様に喜んでいただきました。ありがとうございました。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、集う機会は減りましたが、同じ目的の活動を通して、地区内で共に生活していることを実感しながら、前向きに暮らしていく意識づけのきっかけとなりました。	延べ助成数 23 団体／1,178 名



▲西郷中町町内会連合会（敬老会）



▲湊区（敬老会）

実 施 内 容	身近な地域で実施される高齢者や障がい者、子育て中の親などの当事者と、ボランティアなどが協働で企画・運営するふれあいサロン活動に助成。	
	【実施団体】 37 団体（高齢者サロン：36 団体、子育てサロン：1 団体） 【活動内容】 ①年間開催数：455 回 ②各サロンによって毎月実施する活動は様々 主な内容は、茶話会や会食、健康体操、バスハイク、手芸、各種講座等 ※新型コロナウイルス感染症の影響で予定していた月に開催できなかった場合は、戸別訪問、電話、手紙等で会員間のつながりを維持した。	
評 価	・ 新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、各団体が感染予防に考慮してサロンの継続や会員間のつながりを維持することができた。 ・ 新型コロナウイルス感染症の影響で、活動拠点の広さ、参加人数等の都合により、集合形式の活動を再開できないサロンが見受けられる。	助成額
		1, 110, 000 円
ありがとう メッセージ	助成団体からのありがとうメッセージ（抜粋） ・ 共同募金の助成のお陰で、毎月のサロン活動も定着し、私たちの生活の楽しみです。そして、健康維持にも繋がります。本当にありがとうございます。 ・ 安否確認を兼ね、月 1 回のサロンです。楽しい集いになるよう心掛けたいと思っています。共同募金からの助成金は、運営費として活用させて頂いています。会員一同より感謝申し上げます。	延べ助成数
		37 団体 6, 349 名



▲子安会（健康体操）

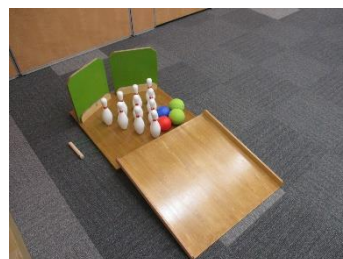


▲笑生会（小物作り）

実 施 内 容	① 地域活動推進のための冊子の作成及び配布 地域活動時の感染症の留意点等をまとめた「地域活動のてびき」を更新し、町内のサービスをまとめた「くらしのべんり帳」やその他活動に役立つチラシ等と併せて配付し感染症下での地域活動を支援した。		
	発行先	時期	送付物
	自治会区等 (91 自治会区)	11 月 3 月	・自治会区向けお知らせ便・地域活動調査 ・自治会区向けお知らせ便(第 2 号) 地域活動のてびき・くらしのべんり帳
	サロン団体 (43 団体)	8 月 3 月	・モーくんニュース(隠岐の島警察署作成)、 熱中症予防チラシ ・通いの場支援チラシ(厚労省作成) 地域活動のてびき、モーくんニュース
	上記の他、要望があった団体や個人等に「地域活動のてびき」「くらしのべんり帳」を送付		
	② 地域共生フォーラムの開催 開催日：令和 3 年 10 月 29 日（金）13:30～15:30 会 場：隠岐島文化会館大ホール ※島前島後間オンライン開催 参加者：121 名		
	③ 福祉活動用具の整備 購入品目：①友・遊ボウリング ②思い出カルタⅢ・Ⅵ		
評 価	「地域活動のてびき」を中心に、冊子やチラシを作成、配付し地域活動を支援することができた。また地域共生フォーラムではライブ視聴を可能とし、会場に来れない方々も参加することができた。福祉活動用具については 65 件の貸出実績となり多くの方に地域活動で活用していただけた。 感染症の影響が続く状況ではあったが、地域のつながりや活動を継続するための支援ができた。		助成額
			293,384 円
ありがとう メッセージ	皆さまから頂いた募金を有効に活用させて頂き、住みよい地域づくりを推進することが出来ました。ありがとうございました。		

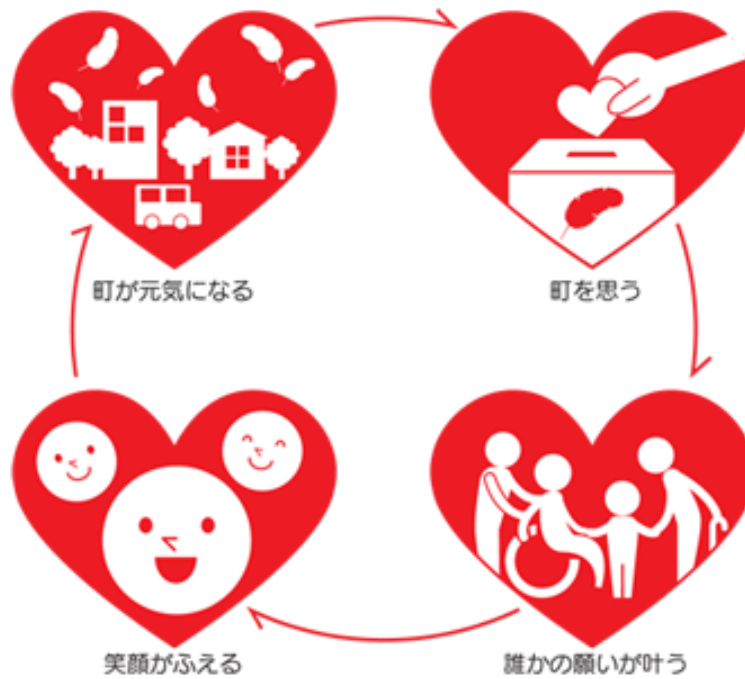


▲地域共生フォーラムの様子



▲購入したレクリエーション

ささえあう たすけあう
そんな心を伝えます



〒685-0027 島根県隠岐郡隠岐の島町原田 396 番地
(隠岐の島町社会福祉センター)

島根県共同募金会 隠岐の島町共同募金委員会